

ビタミンAの補給

この村では小さな子どもたちを集めて、ビタミンAを投与していました。ビタミンAは足りなくなると免疫力が下がり、病気にかかりやすくなります。



ビタミンAの投与の様子



医療を受けられる機会は同じ州内でも格差が大きく、まず体力をつけるために栄養支援は緊急の対策です。

衛生・栄養指導

学校では子どもたちが「トイレの歌」を歌ってくれました。「みんながトイレで排泄しないとハエがたかり、そのハエが食べ物に止まり病気になるよ」という内容で、トイレの設置や衛生について学べるものです。子どもたちはそれを家族に伝え、村では自分で貯めたお金で家にトイレを設置する人も出てきたそうです。



州の各村出身女性に衛生・栄養の知識を教え、村に戻ってからも人々の健康指導ができる保健員を育てる学校もあります。



村人が自分で作ったトイレ

母子の健康を管理するための手帳は、日本の母子手帳を参考にしています。



今、私たちができること

コープいしかわでは2015年度からミャンマー指定募金に取り組んでいます。

100円でできること



経口補水塩 10袋

下痢による脱水症から子どもの命を守る

※レートにより変動します



ビタミンAカプセル 50錠

子どもの免疫力を高めて病気にかかりにくくする

みんなの力が合わされば大きな支援になるね!



ユニセフ カレンダー募金

毎年、かれんがコープくらぶが組合員や企業などから不要なカレンダーや手帳を提供してもらい、それを店頭で販売し、集まったお金を全額ミャンマー指定募金に送っています。2020年のカレンダーや手帳が対象です。

収集場所 コープたまぼこ店内の専用ボックス (コープおおぬか・宅配では収集していません)

収集期間 12月5日(木)~12月31日(火)

販売期間・場所

コープたまぼこ 12月26日(木)~28日(土)10:00~14:00 組合員集会所
1月3日(金)~9日(木)店内

コープおおぬか 1月5日(日)~7日(火)10:00~14:00 組合員集会所
※天候その他の理由により変更となる場合があります

●詳しくはWebサイトをご覧ください
<https://www.ishikawa.coop/news/9876/>



これもユニセフ

ユニセフ クリスマスカード・年賀はがき

クリスマスカード・年賀はがきのカタログは両店舗に置いてあります。サービスカウンターまでお問い合わせください。

◀表紙に使用しています。

CO-OP コアノンスマイルスクールプロジェクト

CO-OP コアノンシリーズいずれか1パックを購入すると、1パックにつき1円が、ユニセフを通じて募金され、アンゴラ共和国の学校づくりに役立てられています。



ミャンマーの女性と子どもを支援

1979年の国際児童年、水くみで学校に行けない開発途上国の子どもたちのため、国際協同組合同盟が世界の協同組合に「バケツ1杯の水を買おう」という運動を呼びかけ、日本の生協はユニセフ募金を始めました。コープいしかわでは「ミャンマーの女性と子どものための栄養支援」プログラムに使われるユニセフ・ミャンマー指定募金に取り組んでいます。

ユニセフって?

ユニセフは世界中の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。世界のどこに生まれても、持って生まれた可能性を十分に伸ばして成長できるように、ユニセフは「子ども最優先」を掲げて190以上の国と地域で活動を続けています。活動資金はすべて国連に加盟する国と民間からの寄付で賄われています。

石川県ユニセフ協会の

2016年にミャンマーを訪れた染川孝子さんにお話を聞きました



現地の子どものたちと石川県ユニセフ協会事務局長 染川さん(右)

石川県ユニセフ協会とは?

石川県ユニセフ協会では募金活動をはじめ、小学校への出前学習会、外国コイン募金の仕分け、その他いろいろな広報活動を行っています。

ミャンマーの女性と子どもの現状

視察先のカレン州(ミャンマー南東部)は子どもの栄養状態が良くない地域でした。生活費のために隣国のタイへ出稼ぎに行き、妊娠して帰ってきて出産し、子どもを置いてまた出稼ぎに行くという女性も多いそうです。残された子どもは祖母などが世話をしたりしますが、水も衛生的ではなく母乳も与えられないため、免疫力がなくて下痢で亡くなる子どもが多いそうです。

ミャンマーはアジアの中で5歳未満児死亡率がとて高い国です。



特集

ユニセフ



ミャンマー連邦共和国ってどんな国?

人口	5,141万人 (2014年9月ミャンマー入国管理・人口省発表)
面積	68万km ² (日本の約1.8倍)
民族	ビルマ族(約70%)、その他多くの少数民族
言語	ミャンマー語
宗教	仏教(90%)、キリスト教、イスラム教など (外務省の資料より)

ミャンマーでは民主化と経済発展が続いていますが、地域格差が激しく農村部に暮らす子どもと妊産婦の栄養状態の悪さが深刻な社会問題です。



重とくな患者用の病室にいる母子。農村部には病院がなく町の病院に搬送されて来ることも多い。

指標	ミャンマー	日本
5歳未満児死亡率(出生1,000人中)	51人	3人
5歳未満児死亡率の順位(196カ国中)	44位	179位
出生時の平均余命	67歳	84歳
妊産婦死亡率(10万人中)	178人	5人

出典:ユニセフ「世界子供白書2017」